



2016 年 5 月 31 日

株式会社ジェイコムさいたま
株式会社ジェイコム北関東
株式会社ジェイコム川口戸田

News Release

ジモトのアスリートに迫る アスリート応援番組『埼玉全力アスリート』 J:COM チャンネルで 6 月 1 日(水)スタート！

株式会社ジェイコムさいたま(本社:さいたま市浦和区、代表取締役社長:原田廣人)、株式会社ジェイコム北関東(本社:さいたま市浦和区、代表取締役社長:今井達雄)、株式会社ジェイコム川口戸田(本社:川口市、代表取締役社長:蒲原成人)は、2016 年 6 月 1 日(水)から、埼玉エリアの J:COM チャンネル(地デジ 11ch)にて、アスリート応援番組『埼玉全力アスリート』の放送を開始いたします。

埼玉県には、埼玉西武ライオンズ、浦和レッズ、大宮アルディージャなど、地域に密着したプロスポーツチームが数多くあります。また、人気スポーツ「ツール・ド・フランス さいたまクリテリウム」や「さいたま国際マラソン」をはじめとする、プロ・アマチュアのスポーツの国際大会などの開催や、スポーツ少年団員数が昨年度は日本一になるなど、埼玉県は「スポーツ王国埼玉」を積極的に PR しています。

J:COM の番組では、「スポーツ王国埼玉」の土台を支えるジュニアアスリート、注目を集める女性アスリートを中心に、競技の魅力、アスリートの素顔、地域との繋がりをお届けします。

第 1 回目となる 6 月 1 日からの放送は、中学 3 年生のバスケットボール選手、中澤 梨南さんが登場します。中澤さんは幼少期より身体能力に長け、県中学選抜には常に選出されている注目の選手です。番組では、将来を嘱望されている彼女へ密着、バスケットボールに懸けるひた向きの姿をお届けします。

6 月 16 日からの放送は、女子ソフトボールチーム「戸田中央総合病院 Medics(メディックス)」が登場。創立 40 年目の節目となる今シーズンは 8 名の新加入選手を迎え、チーム陣容を一新しました。日本女子ソフトボールリーグ 1 部リーグにおいて 4 位以上を目指し、日々練習に励む彼女達のグラウンド内外の姿を追いかけます。

J:COM チャンネル『埼玉全力アスリート』では、地域で活躍するジュニア・女性アスリートの姿を通して、視聴者の方々に元気を与えられる番組を創りあげ、お届けしていきます。

6 月 1 日(水)スタート、アスリート応援番組『埼玉全力アスリート』に、どうぞご期待ください。



中澤 梨南選手



戸田中央総合病院 Medics(メディックス)

◆『埼玉全カスリート』番組概要

番組タイトル	埼玉全カスリート
放送日時	2016年6月1日(水)より放送開始(1日・16日更新) 毎週水曜日 10:00～ ほか (春日部局、埼玉県央局、越谷局、草加局、熊谷局、川越局、川口・戸田局) 毎週水曜日 17:30～ ほか (さいたま南局、さいたま北局、所沢局、東上局) ※放送エリアによって放送時間が異なります。詳しくは番組ホームページへ。
放送チャンネル	J:COMチャンネル(地デジ11ch)
番組内容	埼玉県内には、魅力的なアスリートが多数います。番組では、「スポーツ王国埼玉」の土台を支えるジュニアアスリート、注目を集める女性アスリートを中心に、アスリートの素顔はもちろん、競技の魅力、地域との繋がりを全力でお届けします。
番組ホームページ	http://www.myjcom.jp/tv/channel/kanto/saitama-athlete.html
視聴可能エリア	埼玉県内のJ:COMサービスエリア
視聴可能世帯数	約136万世帯 ※2016年3月末現在

J:COMチャンネルについて

「J:COM チャンネル」は、地域密着のオリジナルチャンネルです。J:COMの有料サービスへの加入・未加入を問わず、無料で視聴できます。「ジモト大好き。」をキャッチコピーに、イベントお勧めスポット・歴史・自然など、地域の情報を発信します。(チャンネル番号:地上デジタル11ch)

株式会社ジェイコムさいたま、株式会社ジェイコム北関東、株式会社ジェイコム川口戸田について

株式会社ジェイコムさいたま(所在地:さいたま市浦和区、代表取締役社長:原田廣人)、株式会社ジェイコム北関東(所在地:さいたま市浦和区、代表取締役社長:今井達雄)、株式会社ジェイコム川口戸田(所在地:川口市、代表取締役社長:蒲原成人)は、埼玉県内の J:COM サービスエリアにおいてケーブルテレビ、高速インターネット接続、固定電話、モバイル、電力等のサービスを提供しているケーブルテレビ運営会社です。株式会社ジュピターテレコム(J:COM)のグループ会社として、先進性のある高品質な情報・エンターテインメントを提供するサービスを通じ、地域社会の発展に寄与することを目指しています。